

【英語（リスニング）】

問題のねらい，主に問いたい資質・能力，小問の概要及び設問ごとの正答率等

第1問A 問題のねらい

身の回りの事柄に関して平易な英語で話される短い発話の聞き取りを通じて，情報を把握する力を問う。

	解答 番号	高等学校学習指導要領の内容	CEFR レベル	主に問いたい資質・能力		小問の概要	配 点 (点)	設問 平均 点 (点)	設問 正答 率 (%)
				知識・技能	思考力・判断力・ 表現力				
問1	1	【コミュニケーション英語Ⅰ】 (1) ア 事物に関する紹介 や対話などを聞いて， 情報や考えなどを理 解したり，概要や要 点をとらえたりする。	A1 程度	英語の特徴 やきまりに関 する知識・技 能（音声，語， 連語及び慣用 表現，文構造 及び文法事 項）	日常生活において必 要となる基本的な情報 を聞き取り，把握す ることができる。	短い発話を聞いて， 話者の要望を把握する。	3	1.8	60.3
問2	2		A1 程度			短い発話を聞いて， 話者の意図を把握する。	3	2.4	80.6
問3	3		A1 程度			短い発話を聞いて， 状況を把握する。	3	2.5	83.0
問4	4		A1 程度			短い発話を聞いて， 話者の状況を把握する。	3	2.1	68.3

- * 「配点」とは，当該設問を正解した場合に与える得点である。
- * 「設問平均点」とは，当該設問の受検者の得点の平均である。
- * 「設問正答率」とは，当該設問を正答した受検者の割合である。

第1問B 問題のねらい

身の回りの事柄に関して平易な英語で話される短い発話を聞き、それに対応するイラストを選ぶことを通じて、発話内容の概要や要点を把握する力を問う。

解答 番号	高等学校学習指導要領の内容	CEFR レベル	主に問いたい資質・能力		小問の概要	配 点 (点)	設問 平均 点 (点)	設問 正答 率 (%)
			知識・技能	思考力・判断力・ 表現力				
問1	5	【コミュニケーション英語Ⅰ】 (1) ア 事物に関する紹介 や対話などを聞いて、 情報や考えなどを理 解したり、概要や要 点をとらえたりする。	A2 程度	英語の特徴 やきまりに関 する知識・技 能(音声、語 連語及び慣用 表現、文構造 及び文法事 項) 友人や家族、学校生 活など、身近な話題に 関する平易で短い説明 を聞き取り、概要や要 点を把握することがで きる。	短い発話を聞いて、 出来事がいつ起きたの かを把握する。	4	0.6	16.2
問2	6		A1 程度	英語の特徴 やきまりに関 する知識・技 能(音声、語 連語及び慣用 表現、文構造 及び文法事 項) 友人や家族、学校生 活など、身の回りの事 柄に関して平易な英語 で話されるごく短い説 明を、イラストや写真 などを参考にしながら 聞いて、概要や要点を 把握することができる。	短い発話を聞いて、 状況を把握する。	4	2.2	55.3
問3	7		A2 程度	英語の特徴 やきまりに関 する知識・技 能(音声、語 連語及び慣用 表現、文構造 及び文法事 項) 友人や家族、学校生 活など、身近な話題に 関する平易で短い説明 を聞き取り、概要や要 点を把握することがで きる。	短い発話を聞いて、 出来事の順序を把握す る。	4	3.7	92.7

第2問 問題のねらい

身の回りの事柄に関して平易な英語で話される短い対話を、場面の情報とイラストを参考にしながら聞き取ることを通じて、必要な情報を把握する力を問う。

	解答 番号	高等学校学習指導要領の内容	CEFR レベル	主に問いたい資質・能力		小問の概要	配 点 (点)	設問 平均 点 (点)	設問 正答 率 (%)
				知識・技能	思考力・判断力・ 表現力				
問1	8	【コミュニケーション英語Ⅰ】 (1) ア 事物に関する紹介 や対話などを聞いて、 情報や考えなどを理 解したり、概要や要 点をとらえたりする。	A1 程度	英語の特徴 やきまりに関 する知識・技 能(音声、語、 連語及び慣用 表現、文構造 及び文法事 項)	友人や家族、学校生 活など、身の回りの事 柄に関して平易な英語 で話されるごく短い会 話を、場面の情報など を参考にしながら聞いて、 必要な情報を把握 することができる。	二人の短い会話を聞 いて、必要な情報(ツ リーの置き場所)を把 握する。	3	2.4	80.2
問2	9		A1 程度			二人の短い会話を聞 いて、必要な情報(来 週の天気)を把握する。	3	2.8	93.0
問3	10		A2 程度	英語の特徴 やきまりに関 する知識・技 能(音声、語、 連語及び慣用 表現、文構造 及び文法事 項)	友人や家族、学校生 活など、身近な話題に 関する平易で短い会 話を聞いて、場面の情 報などを参考にしながら 必要な情報を把握す ることができる。	二人の短い会話を聞 いて、必要な情報(話 題になっている動物) を把握する。	3	2.6	86.0
問4	11		A2 程度			二人の短い会話を聞 いて、必要な情報(乗 りたい乗り物)を把握 する。	3	1.7	55.6

第3問 問題のねらい

身の回りの事柄に関して平易な英語で話される短い対話を、場面の情報を参考にしながら聞き取ることを通じて、概要や要点を目的に応じて把握する力を問う。

	解答番号	高等学校学習指導要領の内容	CEFRレベル	主に問いたい資質・能力		小問の概要	配点(点)	設問平均点(点)	設問正答率(%)
				知識・技能	思考力・判断力・表現力				
問1	12	【コミュニケーション英語Ⅰ】 (1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	A1程度	英語の特徴やきまりに関する知識・技能(音声, 語, 連語及び慣用表現, 文構造及び文法事項)	友人や家族, 学校生活など, 身の回りの事柄に関して平易な英語で話されるごく短い対話を, 場面の情報などを参考にしながら聞いて, 概要や要点を目的に応じて把握することができる。	夫婦の短い会話を聞いて, 概要・要点(夕食メニュー)を把握する。	4	3.2	79.4
問2	13		A1程度	英語の特徴やきまりに関する知識・技能(音声, 語, 連語及び慣用表現, 文構造及び文法事項)	友人や家族, 学校生活など, 身近な話題に関する平易で短い会話を聞いて, 概要や要点を目的に応じて把握することができる。	男性と通行人の短い会話を聞いて, 概要・要点(男性の行動)を把握する。	4	3.8	95.9
問3	14		A2程度	英語の特徴やきまりに関する知識・技能(音声, 語, 連語及び慣用表現, 文構造及び文法事項)	友人や家族, 学校生活など, 身近な話題に関する平易で短い会話を聞いて, 概要や要点を目的に応じて把握することができる。	二人の友人同士の短い会話を聞いて, 概要・要点(シャツをどう思っているか)を把握する。	4	2.4	60.7
問4	15		A2程度	英語の特徴やきまりに関する知識・技能(音声, 語, 連語及び慣用表現, 文構造及び文法事項)	友人や家族, 学校生活など, 身近な話題に関する平易で短い会話を聞いて, 概要や要点を目的に応じて把握することができる。	二人の友人同士の短い会話を聞いて, 概要・要点(観た映画についての意見)を把握する。	4	1.7	41.5

第4問A 問題のねらい

必要な情報を聞き取り、図表を完成させたり、分類や並べ替えをしたりすることを通じて、話し手の意図を把握する力を問う。ここでは、身近に起きたエピソードや、作業を行うための指示を聞く。

	解答番号	高等学校学習指導要領の内容	CEFRレベル	主に問いたい資質・能力		小問の概要	配点(点)	設問平均点(点)	設問正答率(%)
				知識・技能	思考力・判断力・表現力				
問1	16	【コミュニケーション英語Ⅰ】 (1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	A2程度	英語の特徴やきまりに関する知識・技能(音声、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項)	店や公共交通機関など、日常生活における簡単なアナウンスや指示・説明を聞いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。	身近に起きたエピソード(行方不明になった猫の話)を聞いて、イラストを聞こえてくる話の順番に並べ替える。	4	3.8	95.2
	17								
	18								
	19								
問2	20	【コミュニケーション英語Ⅱ】 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	B1程度	英語の特徴やきまりに関する知識・技能(音声、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項)	身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する短い平易な説明を聞いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、複数の情報を比較して判断することができる。	作業を行うための指示を聞いて、必要な情報(値段のつけ方)を把握する。	1	0.5	52.7
	21						1	0.4	44.2
	22						1	0.5	45.6
	23						1	0.5	48.5

第4問B 問題のねらい

複数の情報を聞き、最も条件に合う寮を選ぶことを通じて、状況・条件に基づき比較して判断する力を問う。ここでは、複数の学生寮の説明を聞く。

	解答番号	高等学校学習指導要領の内容	CEFRレベル	主に問いたい資質・能力		小問の概要	配点(点)	設問平均点(点)	設問正答率(%)
				知識・技能	思考力・判断力・表現力				
問1	24	【コミュニケーション英語Ⅱ】 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 【英語表現Ⅰ】 (2) エ 聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめること。	B1程度	英語の特徴やきまりに関する知識・技能(音声、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項)	身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する短い平易な説明を聞いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、複数の情報を比較して判断することができる。	四人の説明(学生寮の情報)を聞いて、最も条件に合う寮を判断する。	4	2.8	69.9

第5問 問題のねらい

身近な話題や知識のある社会的な話題に関する講義を聞きメモを取ることを通じて、概要や要点をとらえる力や、聞き取った情報と図表から読み取れる情報を組み合わせて判断する力を問う。ここでは、技術革新と未来の職業の関わりについての講義を聞く。

	解答 番号	高等学校学習指導要領の内容	CEFR レベル	主に問いたい資質・能力		小問の概要	配 点 (点)	設問 平均 点 (点)	設問 正答 率 (%)
				知識・技能	思考力・判断力・ 表現力				
問1 (a)	25	【コミュニケーション英語Ⅱ】 (1) ア 事物に関する紹介 や報告、対話や討論 などを聞いて、情報 や考えなどを理解し たり、概要や要点を とらえたりする。 (2) イ 論点や根拠などを 明確にするとともに、 文章の構成や図表と の関連などを考えな がら読んだり書いたり すること。 ウ 未知の語の意味を 推測したり背景とな る知識を活用したり しながら開いたり読 んだりすること。	B1 程度	英語の特徴 やきまりに関 する知識・技 能（音声、語、 連語及び慣用 表現、文構造 及び文法事項、 論理の構成や 展開及び表 現)	身近な話題や馴染 みのある社会的な話題を 扱ったメディアや講義 等の説明を聞いて、概 要・要点を捉えたり、 複数の情報を聞き取っ て判断することができ る。	講義（技術革新と未 来の職業に関する説 明）を聞いて、メモを 取ることを通じ、要点 を把握する。	4	1.9	47.1
問1 (b)	26 27 28		B1 程度			講義（技術革新と未 来の職業に関する説 明）を聞いて、メモを 取ることを通じ、要点 を把握する。	4	1.6	39.0
	29 30 31		B1 程度			講義（技術革新と未 来の職業に関する説 明）を聞いて、メモを 取ることを通じ、要点 を把握する。	4	1.0	24.3
問1 (c)	32		B1 程度			講義（技術革新と未 来の職業に関する説 明）を聞いて、概要・ 要点を把握する。	4	1.3	33.3
問2	33		B1 程度			講義（技術革新と未 来の職業に関する説 明）を聞いて、その内 容とグラフから読み取 れる情報を合わせ、要 点を把握する。	4	1.6	40.0

第6問A 問題のねらい

身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する会話や議論を聞き、話者の発話の要点を選ぶことを通じて、必要な情報を把握する力や、それらの情報を統合して要点を整理、判断する力を問う。ここでは、ゲームについて異なる意見をもつ二人の会話を聞く。

	解答 番号	高等学校学習指導要領の内容	CEFR レベル	主に問いたい資質・能力		小問の概要	配 点 (点)	設問 平均 点 (点)	設問 正答 率 (%)
				知識・技能	思考力・判断力・ 表現力				
問1	34	【コミュニケーション英語Ⅱ】 (1) ア 事物に関する紹介 や報告、対話や討論 などを聞いて、情報 や考えなどを理解し たり、概要や要点を とらえたりする。	B1 程度	英語の特徴 やきまりに関 する知識・技 能(音声、語 連語及び慣用 表現、文構造 及び文法事項、 論理の構成や 展開及び表現)	身近な話題や馴染 みのある社会的な話題 に関する短い会話・議 論を聞いて、必要な情報 を把握したり、複数の 情報を聞き取って判断 することができる。 身近な話題や馴染 みのある社会的な話題 に関する短い会話・議 論を聞いて、話題とそれ に対する各話者の発話 の要点を整理して比 較・判断することがで きる。	ゲームに関する異 なる意見をもつ二人の会 話を聞いて、発話の要 点を把握する。	4	1.8	45.2
問2	35		B1 程度			ゲームに関する異 なる意見をもつ二人の会 話を聞いて、発話の要 点を把握する。	4	2.5	62.1

第6問B 問題のねらい

身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する会話や議論を聞き、それぞれの話者の立場を判断し、意見を支持する図表を選ぶことを通じて、必要な情報を把握する力や、それらの情報を統合して要点を整理、判断する力を問う。ここでは、ゲームが人に与える影響に関する複数の意見を聞く。

	解答番号	高等学校学習指導要領の内容	CEFRレベル	主に問いたい資質・能力		小問の概要	配点(点)	設問平均点(点)	設問正答率(%)
				知識・技能	思考力・判断力・表現力				
問1	36	<p>【コミュニケーション英語Ⅱ】 (1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。</p>	B1程度	英語の特徴やきまりに関する知識・技能(音声、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項、論理の構成や展開及び表現)	<p>身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する短い会話・議論を聞いて、必要な情報を把握したり、複数の情報を聞き取って判断することができる。 身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する短い会話・議論を聞いて、話題とそれに対する各話者の発話の要点を整理して比較・判断することができる。</p>	ゲームに関する意見を聞いて、それぞれの話者が賛成の立場か反対の立場かを判断する。(当てはまる選択肢を全て選択する問題)	4	1.1	27.5
問2	37	<p>【英語表現Ⅰ】 (2) エ 聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめたりすること。</p>	B1程度			講演後の質疑応答(ゲームに関する意見)を聞いて、その意見に合う図表を判断する。	4	2.0	49.3

【英語（リスニング）】作問のねらいとする資質・能力についてのイメージ（素案）

検討中

※試行調査の検証・分析の結果及び高等学校学習指導要領の見直しの内容等を踏まえ、更に整理する。

		A1	A2	B1	B2（参考）
（参考） CEFR 自己評価表		はっきりとゆっくりと話してもらえれば、自分、家族、すぐ周りの具体的なものに関する聞き慣れた語やごく基本的な表現を聞き取れる。	（ごく基本的な個人や家族の情報、買い物、近所、仕事などの）直接自分に関連した領域で最も頻りに使われる語彙や表現を理解することができる。短い、はっきりとした簡単なメッセージやアナウンスの要点を聞き取れる。	仕事、学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、明瞭で標準的な話し方の会話なら要点を理解することができる。話し方が比較的ゆっくり、はっきりとしているなら、時事問題や、個人的もしくは仕事上の話題についても、ラジオやテレビ番組の要点を理解することができる。	長い会話や講義を理解することができる。また、もし話題がある程度身近な範囲であれば、議論の流れが複雑であっても理解できる。たいていのテレビのニュースや時事問題の番組も分かる。標準語が使われていれば、大多数の映画を理解できる。
国の指標形式の主な目標		□挨拶や簡単な指示を聞いて理解することができるようにする。 □日常生活において必要となる基本的な情報を聞き取ることができるようにする。 □ゆっくりはっきりと話されれば、身の回りの事柄に関する平易でごく短い会話や説明を、視覚情報などを参考にしながら理解することができるようにする。	□短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、必要な情報を聞き取ることができるようにする。 □身近な話題に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができるようにする。 □ゆっくりはっきりと話されれば、身近な事柄に関する短い説明の要点を理解することができるようにする。	□身近な話題や知識のある社会的な話題に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができるようにする。 □比較的ゆっくりはっきりと話されれば、時事問題や社会問題に関する短い平易な説明を聞いて、要点を理解することができるようにする。 □比較的ゆっくりはっきりと話されれば、馴染みのある話題を扱ったラジオ番組やテレビ番組を視聴して、要点を理解できるようにする。	□母語話者同士による多様な話題の長い会話を聞いて、概要や要点を理解できるようにする。 □身近な話題に関する複雑な流れの議論を聞いて、話の展開を理解できるようにする。 □自然な速さで話される時事問題や社会問題に関する長い説明を聞いて、概要や要点を理解できるようにする。 □ある程度知識のある社会問題や時事問題に関するラジオ番組やテレビ番組を視聴して、概要や要点を理解できるようにする。
説明	①部分の把握 ※音声の部分を把握して解答する問題	○日常生活における基本的な情報の聞き取り・把握 ・日付、曜日、時刻、単位を表す表現など、日常生活において必要となる基本的な情報を聞き取り、把握することができる。	○簡単なアナウンスや指示・説明からの情報の聞き取り・把握 ・店や公共交通機関など、日常生活における簡単なアナウンスや指示・説明を聞いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。	○身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する短い平易な説明からの情報の聞き取り・把握 ・身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する短い平易な説明を聞いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、複数の情報を比較して判断することができる。	○時事問題や社会問題に関する説明からの情報の聞き取り・把握 ・時事問題や社会問題に関する説明を聞いて、当該の話題に関するスピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、エッセイライティングなどにおいて活用するために、必要な情報を把握することができる。 ○ある程度知識のある話題のメディアや講義等の情報の聞き取り・把握 ・ある程度知識のある話題を扱ったメディアや講義等の説明を聞いて、必要な情報を把握することができる。
	②全体の把握 ※音声の全体を把握して解答する問題	○挨拶や簡単な指示の聞き取り・把握 ・挨拶や簡単な指示を聞いて、話し手の意図を把握することができる。 ○身の回りの事柄に関する平易で短い説明の概要・要点把握 ・友人や家族、学校生活など、身の回りの事柄に関して平易な英語で話されるごく短い説明を、イラストや写真などを参考にしながら聞いて、概要や要点を把握することができる。	○個人的な事柄に関する短い簡単なメッセージの把握 ・友人からの招待など、個人的な事柄に関する短い簡単なメッセージを聞いて、話し手の意図を把握することができる。 ○身近な話題に関する平易で短い説明の概要・要点把握 ・友人や家族、学校生活など、身近な話題に関する平易で短い説明を聞き取り、概要や要点を把握することができる。	○身近な話題や馴染みのある社会的な話題を扱ったメディアや講義等の情報の概要・要点把握 ・身近な話題や馴染みのある社会的な話題を扱ったメディアや講義等の説明を聞いて、概要・要点を捉えたり、複数の情報を聞き取って判断することができる。	○時事問題や社会問題に関する説明の概要・要点把握 ・時事問題や社会問題に関する説明を聞いて、当該の話題に関するスピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、エッセイライティングなどにおいて活用するために、概要や要点を把握することができる。 ○ある程度知識のある話題のメディアや講義等の概要・要点把握 ・ある程度知識のある話題を扱ったメディアや講義等の説明を聞いて、得た情報を他者に口頭で伝えるために、概要・要点を把握することができる。
会話・議論	①部分の把握 ※音声の部分を把握して解答する問題	○身の回りの事柄に関する平易で短い会話における必要な情報の聞き取り・把握 ・友人や家族、学校生活など、身の回りの事柄に関して平易な英語で話されるごく短い会話を、場面の情報などを参考にしながら聞いて、必要な情報を把握することができる。	○身近な話題に関する平易で短い会話における必要な情報の聞き取り・把握 ・友人や家族、学校生活など、身近な話題に関する平易で短い会話を聞いて、場面の情報などを参考にしながら必要な情報を把握することができる。	○身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する短い会話・議論における必要な情報の聞き取り・把握 ・身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する短い会話・議論を聞いて、必要な情報を把握したり、複数の情報を聞き取って判断することができる。	○多様な話題の長い会話における必要な情報の聞き取り・把握 ・多様な話題の長い会話を聞いて、必要な情報を把握することができる。 ○複雑な議論における必要な情報の聞き取り・把握 ・身近な話題に関する複雑な流れの議論を聞いて、必要な情報を把握することができる。
	②全体の把握 ※音声の全体を把握して解答する問題	○身の回りの事柄に関する平易で短い会話における概要・要点 ・友人や家族、学校生活など、身の回りの事柄に関して平易な英語で話されるごく短い会話を、場面の情報などを参考にしながら聞いて、概要や要点を目的に応じて把握することができる。	○身近な話題に関する平易で短い会話の概要・要点把握 ・友人や家族、学校生活など、身近な話題に関する平易で短い会話を聞いて、概要や要点を目的に応じて把握することができる。	○身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する短い会話・議論の概要・要点把握 ・身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する短い会話・議論を聞いて、話題とそれに対する各話者の発話の要点を整理して比較・判断することができる。	○多様な話題の長い会話の概要・要点把握 ・多様な話題の長い会話を聞いて、話題とそれに対する各話者の発話の要点を把握することができる。 ○複雑な議論における話の展開や論点の把握 ・身近な話題に関する複雑な流れの議論を聞いて、話の展開を把握するとともに、各話者の主要な論点を整理して比較することができる。

○作問にあたっては、次の「言語の使用場面」及び「言語の働き」の例を参考にする。

【言語の使用場面の例】

- 〈特有の表現がよく使われる場面〉・買い物 ・旅行 ・食事 ・電話での応答 ・手紙や電子メールのやりとり など
- 〈生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面〉・家庭での生活 ・学校での学習や活動 ・地域での活動 ・職場での活動 など
- 〈多様な手段を通じて情報などを得る場面〉・本、新聞、雑誌などを読むこと ・テレビや映画などを観ること ・情報通信ネットワークを活用し情報を得ること など

【言語の働きの例】

- 〈コミュニケーションを円滑にする〉・相づちを打つ ・聞き直す ・繰り返す ・言い換える ・話題を発展させる ・話題を変える など
- 〈気持ちを伝える〉・褒める ・謝る ・感謝する ・望む ・驚く ・心配する など
- 〈情報を伝える〉・説明する ・報告する ・描写する ・理由を述べる ・要約する ・訂正する など
- 〈考えや意図を伝える〉・申し出る ・賛成する ・反対する ・主張する ・推論する ・仮定する など
- 〈相手の行動を促す〉・依頼する ・誘う ・許可する ・助言する ・命令する ・注意を引く など